

2021年10月13日

## PCa 部材接合部の鉄筋継手システムで国際規格評価認定を取得 — SQRIM 工法の海外での適用が容易に —

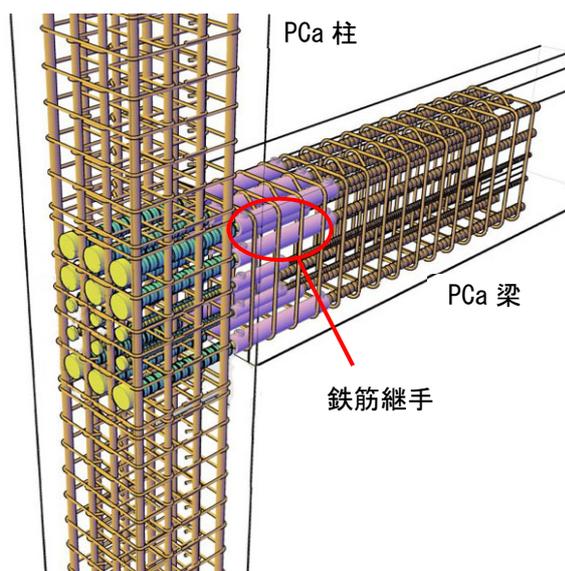
三井住友建設株式会社（東京都中央区佃二丁目1番6号 社長 近藤 重敏）は、DEXTRA 社（タイ王国：バンコク都 Chairman CEO Jean Marie Pithon）と共同で、SQRIM 工法（※1）のプレキャスト（PCa）部材接合部に用いる鉄筋継手システム（モルタル充填式機械式継手）で国際規格（※2）（ICC-ES AC133 Type 2）の評価認定を取得しました。

これによって、海外の耐震設計を必要とする地域における SQRIM 工法の適用時に、設計者による機械式継手（※3）の性能保証が不要となり、同工法の海外での適用が容易になりました。

- （※1） 梁と柱梁接合部を一体にして、接続部に現場打ちコンクリートを設けないオール PCa 工法（当社特許技術）
- （※2） アメリカ合衆国の性能評価機関 ”IAPMO UES (USA)”：ICC-ES が定めた AC133 の認定規準に準拠
- （※3） 鉄筋同士を圧接や溶接以外の方法で機械的に接合する継手工法



【評価認定書（抜粋（※4））】



【鉄筋継手システム】

（※4） [評価認定書（全文）](#)

### ■鉄筋継手システムの概要

本システムでは、世界的な供給網を持つグローバル企業の材料を使用し、海外の耐震設計を必要とする地域での SQRIM 工法の適用が可能です。

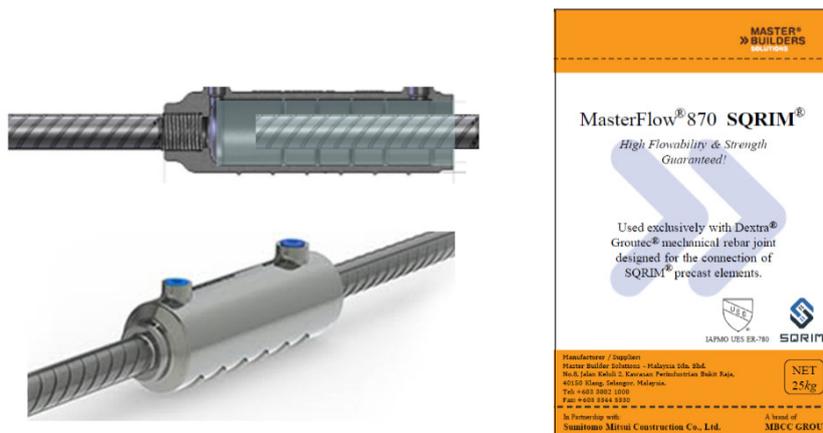
使用する材料は次のとおりです。

#### 機械式継手「グラウテック」

世界中で機械式継手を製造販売する DEXTRA 社製（本社：タイ）

#### モルタル充填剤「マスターフロー870 スクライムグラウト」

無収縮高強度グラウト材を製造販売する世界最大の建設用化学品会社の Master Builders Solutions Malaysia 社製（本社：ドイツ）



【「グラウテック」(左) と「マスターフロー870 スクライムグラウト」(右)】

#### ■評価認定の取得経緯

当社は、超高層住宅建設など SQRIM 工法による短工期・高品質な構造躯体の施工実績を国内で積上げてきました。

これらの技術と実績を活かして海外市場での展開を始めましたが、国内での PCa 部材接合部（機械式継手）は日本建築センターなどによる性能評価に対して、海外では都度設計者が性能を保証する必要があるため、本工法適用の大きな課題となっていました。

そこで、当社で本システムに最適なモルタル充填材を選定し、DEXTRA 社と共同で鉄筋継手システムの米国規格の評価認定を取得し、国際的な展開を図ることとなりました。



【海外で SQRIM 工法を初適用したプラント施設（マレーシア、2017 年）】

#### ■今後の展開

当社は、今後もグローバル企業と連携し、安全で高品質な SQRIM 工法の海外展開を積極的に取り組んでまいります。

#### ■お問い合わせ先

本件についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

三井住友建設株式会社

〒104-0051 東京都中央区佃二丁目 1 番 6 号

広報室 平田 豊彦

TEL:03-4582-3015 FAX:03-4582-3204

Email:information@smcon.co.jp

以 上